（様式 5）

事業所名　グループホーム こいでいら

作成日：平成 22 年 2 月 8 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市町村との連携 町への提案 意見が十分に伝えられるようになる	2ヶ月に1回の運営推進会議を継続し町との交流を深め 意見交換が行える	○年6回運営推進会議を開催する ○町担当者に参加の依頼をする ○会議の中で積極的に意見交換を行う	12 カ月
2	35	災害対策 新人，異動，中途採用職員に対し緊急連絡体制，避難訓練等の知識，指導が必要である	新人、異動職員等が就業1ヶ月で、マニュアルにそった対応ができる	○配属時に緊急連絡先の確認をする（管理者） ○防火設備の説明（管理者） ○マニュアルにそった避難訓練（防火担当者） ○避難訓練への参加（年3回の内に2回）	1 カ月
3	22	関係を断ち切らない取組み サービスが終了した元入居者のご家族様と年数が経つと疎遠になってしまう	ご家族様との関係性を保ち，かつ地域の住民として当ホームに意見が頂けるよう運営推進会議に参加して頂く	○過去にサービス契約が終了した入居者様で町内にご家族がいらっしゃる方をリストアップする。（町外でも検討する） ○案内状を配布し，依頼する	10 カ月
4					カ月
5					カ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。